

1. はじめに

# プログラムの内容

- 1. はじめに
- 2. 東日本大震災の事例紹介 「東日本大震災から授業開始までの2ヶ月の記録 〜東北文化学園大学の危機管理の実践〜」
- 3. BCP策定ワークショップ
  - (1)被害想定作成ワークショップ
  - (2) 業務の優先順位決定ワークショップ
- 4. 自大学で今後取り組まなければならない課題について
- 5. 質問等
- 6. まとめ

· P 要据大学

# 到達目標

受講者が、プログラム受講後できるようになってほしい行動。受講者を主語とし「~できる」という形式で記載

- 1.被災から授業開始までに大学等が優先的に取り組むべき業務を2つ以上説明できる。
- 2. 事業継続計画(BCP)作成の重要性を2つ以上説明できる。
- 3. 危機管理について、自大学で今後取り組まなければならない課題を提案できる。

\* 学师大学

# 講師自己紹介

#### 阿部 光伸

学校法人 東北文化学園大学 学園事務局 部長

# 上甲 功治

愛媛大学 総務部総務課総務チーム チームリーダー

#### 石川 尚

愛媛大学 総務部総務課総務チーム サブリーダー

·P wats

# ワークメンバー自己紹介

- ◆所属, お名前
- ◆今まで体験した災害 (地震)で怖かったこと。 ※自身の体験。ない方は、 聞いた話でも可



**企** 爱媛大学

# 3. BCP策定ワークショップ

**C** 爱媛大学

### BCPの定義①

英国規格協会「事業継続管理のための指針」

H17. 3経済産業省

「企業における情報セキュリティガバナンスのあり方に関する研究会報告書」参考資料「事業継続計画策定ガイドライン」より

潜在的損失によるインパクトの認識を行い実行可能な継続戦略の策定と実施、事故発生時の事業継続を確実にする継続計画。事故発生時に備えて開発、編成、維持されている手順及び情報を文書化した事業継続の成果物

\* 爱媛大学

# BCPの定義②

#### H17. 8内閣府「事業継続ガイドライン第一版」

災害時に特定された重要業務が中断しないこと、また万一事業活動が中断した場合に目標復旧時間内に重要な機能を再開させ、業務中断中に伴う顧客取引の競合他社への流出、マーケットシェアの低下、企業評価の低下などから企業を守るための経営戦略。バックアップシステムの整備、バックアップオフィスの確保、安否確認の迅速化、要員の確保、生産設備の代替などの対策を実施する。

· P 要据大学



今回は2種類のワークを行います。

- 1. 被害想定作成ワークショップ
- 2. 業務の優先順位決定ワークショップ

· P 爱娜大学

- 1. 被害想定作成ワークショップ 【被害想定の条件】
  - ・8月25日(木) 11時にあなたの 大学で震度6強の地震(直下型)が発生
  - ・夏休みで授業はない(教職員は通常勤務)
  - ・教員、院生は研究室にいる
  - ・津波の被害はなし
  - ※研究, 附属病院などの被害は除く

P要据大学



## 【手順】

個人で考え、ふせん紙に書き出す。
(3分)







2. 個人で作成したものを1人1分程度で発表し、グループで共有する。 4分)

\* 爱媛大学

## 【参考】

#### 〇建物の被害

- ・壁面にヒビが入る。
- ・階段、廊下が損壊し、通路が遮断される。
- ・危険建物と診断されるほどの被害を受ける。
- ○教室・講義室の被害
- 〇研究室の被害
- ○建築設備の被害
- 〇ライフラインの被害
- 〇人的被害
- ○その他・共通

\* 学婦大学

- 2. 業務の優先順位決定ワークショップ
  - (1)被害想定について
  - (2) 第1ワークの手順について
  - (3) 第1ワーク作業
  - (4) 第2ワークの手順について
  - (5) 第2ワーク作業
  - (6) グループ毎の発表 ※第1, 第2ワークを一緒に

\* 学师大学

(1)被害想定について

· P 要据大学

ワークを円滑に進めるため,以下の被害 が発生した想定で,優先的に取り組む業務 を考える。

- ◆8月25日(木) 11時に災害発生 ※夏休みで授業はない(教職員は通常勤務)
- 1. 教室が壊れる。
  - (入口部分が壊れる。教室の壁にヒビが入る。)
- 2. キャンパス一帯が停電する。
- 3. 教職員, 学生の住居が被災する。
- (例)・研究室の化学薬品により有害ガスが漏れ出す。 ▲ 「立ち入りの禁止・周知。散乱物の撤去。
- 復旧の予測。代替研究室の確保。

· P 要据大学

# (2)第1ワークの手順について

- ①個人ワーク(3分)
  - ・被害想定をもとに、<mark>授業を再開するため</mark>に、優先的に取り組む業務を3つ考え、 ふせん紙に記載する。

#### 【優先順位作成の条件】

学生・教職員の安全確保や安否確認などの初動活動は除く。







・記載した3つに優先順位をつける。

**C** 爱媛大学

# ②グループワーク(9分)

- ・個人ワークで作成したもの を、1位から順に発表する (1人1分程度)。
- ・グループ内で優先的に取り 組む業務を3つに決め、優先 順位をつける。
- ・フリップチャートにグループで決定した内容を記載する。

A:	班										
優先業務											
1	•	•	•	•	•	•	•	•			
2	•		•	•	•	•	•	•			
3	•		•	•	•	•	•	•			

\* 爱媛大学

# (4) 第2ワークの手順について

- ①個人ワーク(3分)
  - ・第1ワークでグループで決めた優先順位 1位の業務について、事前に取り組むべき ことを3つ考え、ふせん紙に記載する。







・記載した3つに優先順位をつける。

· P 要据大学

# ②グループワーク(9分)

- ・個人ワークで作成したものを、1位から順に発表する (1人1分程度)。
- ・グループ内で優先的に取り 組む業務を3つに決め、優先 順位をつける。
- ・フリップチャートにグループで決定した内容を記載する。

)	A班										
	優先業務										
	$\tiny \textcircled{1}\cdots\cdots$										
	2 · · · · · ·										
	3										
ī	事前に取り組む業務										
	$\textcircled{1}\cdots\cdots$										
_	2 · · · · · · ·										
,	3 · · · · · ·										

\* 学师大学

# (6) グループ毎の発表

## 【発表方法】

A班では、・・・という理由で、優先順位1位を・・・、 (中略)にしました。

また、優先順位1位の業務の中で、事前に取り組むべき業務については、・・・という理由で、優先順位1位を・・・、(中略)にしました。

· P 爱媛大学

4. 自大学で今後取り組まなければならない課題について

· P 要据大学

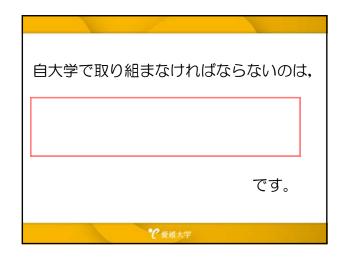
## 【到達目標】

3. 危機管理について、自大学で今後取り組まなければならない課題を提案できる。

#### 【手順】

- ①個人で考える1つ以上考える。
- ②上記①をグループ内で共有する ※1人1分で発表×4名,4分

**企**爱媛大学



# 5. 質疑応答

全体を通して質問は ありませんか?



**\***C 爱媛大学

# 6. まとめ

- ◆できることからやってみよう!
- ◆すべては「学生」のために!

\* 学师大学

#### 【参考資料】

#### (内閣府防災担当)

事業継続ガイドライン 第一版

一わが国企業の減災と災害対応の向上のために一

事業継続ガイドライン(第一版)解説書

一わが国企業の減災と災害対応の向上のために一

事業継続ガイドライン(第二版)

-わが国企業の減災と災害対応の向上のために-

## (経済産業省)

企業における情報セキュリティガバナンスのあり 方に関する研究会 報告書(参考資料) 事業継続計画策定ガイドライン

· P 要据大学

# ご清聴ありがとうございました。